

8月も役立つ講座がいろいろ!

子育てリフレッシュサロン

◆8月12日(木) 10:00~11:30
 場所: 参画センター学習研修室3
 参加費: 無料
 託児: あり(1週間前までに要予約)



摂食障がい家族の会

◆8月21日(土) 13:30~15:00
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料



シングルマザーの会

◆8月29日(日) 13:30~15:00
 場所: 参画センター学習研修室3
 参加費: 無料
 託児: あり(1週間前までに要予約)



知ってる?

男女共同参画のキーワード

生理の貧困

経済的理由などで生理用品を入手することができない状態、いわゆる「生理の貧困」が日本でもようやく問題視されるようになりました。

コロナ禍でアルバイトが減り、生活費を切り詰めなければならない学生たちの困窮や親の経済状況によって生理用品を買ってもらえない子どもたちの存在があるのです。

日本で問題が表面化されないことから、なかなか問題解決に向けての取り組みが進まないのが現状です。また、生理によって遅刻、欠席、早退経験がある人もネット調査で2~3割いることが分かっています。これは、学びの場や仕事への機会損失につながっている実態でもあります。

内閣府男女共同参画局では、「地域女性活躍推進交付金」に新たに設けた「つながりサポート型」において、地方公共団体が、NPOなどの民間団体に委託して、アウトリーチ型の相談支援や、関係機関・団体への同行支援、居場所の提供などを行う場合に、交付上限や補助率を通常より引き上げることとしています。この中で、女性や女の子たちへの寄り添った相談支援の一環として、生理用品の提供を行うことも可能になりました。

女性のための就労支援講座

◆8月23日(月) 10:00~15:00
 「自分に適した職業って何?」
職業興味検査をしてみよう!
 上記時間帯でご希望の時間をお知らせください。
 お1人1時間程度です。
 講師: 森井 久美子(キャリアコンサルタント・参画センター就労相談員)
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料 定員: 5人
 託児: あり(但し、午前中のみ1週間前までに要予約)



女性のための法律相談

◆8月27日(金) 13:30~15:30
 家庭問題、離婚問題、住まいでのトラブルなど、お困りのことがあれば、ご相談ください。
 相談員: 寺田 玲子弁護士
 場所: 参画センター相談室 参加費: 無料
 対象: 高松市在住・在勤の女性4名・1人30分
 申込み: 8月5日(木)9:00から先着順



高松市つながりサポート相談支援事業

高松市男女共同参画センターでも、つながり支援サポート事業として、「**つながりタイム**」を8月から毎月3回程度開催します。定員は20人程度。参加費・託児は無料。(託児は開催日の1週間前までに要予約) 内容は、みんなと話したいことや教えて欲しいこと、情報交換など何でもおしゃべりできます。

つながりタイムの後、臨床心理士に個別に相談もできます。1人1回50分、3人まで。事前にご予約下さい。8月は、7日(土)・14日(土)・29日(日)です。



↓生理用品提供窓口



↓つながりサポート相談支援窓口



(資料: yahoo ニュース、内閣府 男女共同参画局)

6・7月の行事から

6/20

市民企画講座 「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」祈念講演と映画のつどい

参加者: 会場16人、オンライン43人、場所: 瀬戸内ビル (参加者の感想)「この問題は人権と公共の福祉との別れ道で、21世紀は被害者の名誉回復の検証が必要ということが重く頭に残りました」「特別病室という名の重監房の存在は衝撃だった。差別による家族の痛みは想像もつきませんが、国の責任は大きいと思いました」等多数。



7/16

さんかく交流サロン 夏の花を水彩画で描こう!

参加者: 12人 場所: 学習研修室1・2
 講師: 米田 祐さん(オーロラ(水彩画の会)代表) (参加者の感想)「久しぶりに絵具を使った水彩画で、楽しい時間を過ごせました。ありがとうございます」「完成できて嬉しいです。先生の一笔に感謝します」「思うようにはできませんでしたが、サインをして額に入ると、ワンランクアップの絵に。玄関に飾ってみます」等



7/16

こころとからだの健康講座 こころとからだのリフレッシュ

参加者: 13人 場所: 学習研修室1・2・3
 講師: 吉田静子さん(高松市コミュニティスポーツ指導者) 今回は、骨盤矯正やリラクスの心地よさが味わえた。(参加者の感想)「簡単なようで案外難しく思わず笑みがこぼれました。2歳の子と一緒にやりたいと思います」「コロナ禍で体を動かす機会がなかったので、気持ち良かったです」等。



7/23

男女共同参画学習 出前講座 より良く生き抜くための終活

参加者: 28人 場所: 学習研修室1・2・3
 講師: 宮脇初恵(参画センター事務長) 「より良く生き抜くための終活」をテーマに、高松くらしの会の出前講座を開催した。(参加者の感想)「一つ一つ同じ思いで聞くことが出来ました。家に帰って目標を立てて、少しずつでも実行していきたいです。自分の体のこと、お金のこと、家の片付け等やっていきます」「エンディングノートに取り組みたい」「80歳を迎えて、年頭に終活を始めようと思ひ、手をつけたところです。とても参考になりました」

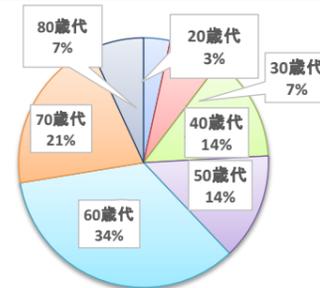
トピックス

好評だった参画週間のパネル展

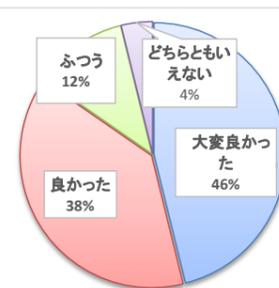
毎年6月23日~29日は、「男女共同参画週間」です。参画センターでもパネル展を開催しました!

◆実施期間: 令和3年6月23日(水)~29日(木) ◆場所: 男女共同参画センター ◆アンケート回答数: 29件

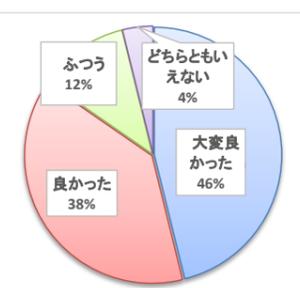
あなたの年代は?



参画週間は知っていましたか?



パネル展はいかがでしたか?



<ご意見・ご感想>

「市民フェスのパネルで、知らない世界で活動しているグループを知ることができました」「市民フェスのパネル展は各団体の活動内容が良くわかってよいと思います」「県外転入の方達にとって、とても心強いコミュニケーションの詰まった催しがいっぱい。お子連れの方も、どんなに助かって家族で楽しまれていることでしょう」

「市民フェスティバルの取りくみのパネル展、改めて、さまざまな活動を認識しました。きれいで分かりやすくよかったです。今年も参加したいと思っています。日常の活動の紹介も楽しく拝見しました。子どもの元気な笑顔、やはり良い物ですね」「いつも託児等お世話になっています。ファミサポのパネル、とくに印象に残りました」



↑パネル展の様子